



よくわかる 在宅医療& 介護

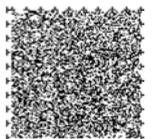


いつまでも住みなれた地域で
暮らしていくために



音声コードについて

このパンフレットの紙面には、音声コードを印刷しています。音声コードは、音声読み上げ用のコードです。ユニボイスのアプリをインストールして、このコードを読み上げることにより、記録されている情報を音声に変更することができます。この装置を使用することで、視力の弱い高齢者や視覚障害者の方に対する情報提供が可能になります。●音声コードの横の切り込みで、コードの位置を知らせています。



はじめに

入院治療が長引く場合、本当に過ごしたい場所はどこですか？

多くの人が「家に帰りたい」と思うのではないのでしょうか。

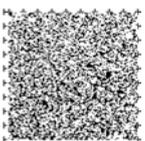
しかし、「病気の治療が優先」「医者も家族も許してくれないだろう」と考えたり、もし家に帰ったとしても何かあったときはどうしたらいいかなど、不安の方が強いのが現実でしょう。

最近ではこのような場合、「在宅医療」によって、住み慣れた家で安心して療養生活を送ることができるようになってきました。

在宅医療を希望する方は、少しずつ増えてきているようですが、「在宅医療って昔からある往診とどこが違う？」と思う方も多く、在宅医療への認識はまだまだ十分とはいえません。

そこで、在宅医療ではどのような治療がどの程度受けられるのか、看護や介護などは受けられるのか、家族への負担はどうかなど、在宅療養についてまとめました。

患者と家族が納得して住み慣れた家で療養生活を送るにあたり、本冊子を参考にしていただけると幸いです。



本冊子の作成にあたり、監修・ご協力を頂きました。

監修：品川区医師会・荏原医師会、品川歯科医師会・荏原歯科医師会、品川区薬剤師会

協力：品川区介護支援専門員連絡協議会